

新学術領域ナノメディシン分子科学セミナー

高精度分子イメージングで拓く医学新領域

～細胞・組織中での高精度分子機能解析とその医学的応用の紹介～

新学術領域「ナノメディシン分子科学」では、分子反応を定量的に理解・考察することで分子反応パラメータを導出し、細胞の生理メカニズムとその破綻による疾患メカニズムの解明を目指しています。分子反応を細胞内化学反応様式として理解することは、医薬品や医療機器創製にも波及効果を持ち、超高齢社会に対応する安全・安心医療の発展に貢献できると考えています。本セミナーでは、領域内外での分子イメージング関連研究を紹介するとともに、高精度分子イメージング機器の展示・実演も併せて行います。奮ってご参加下さい。

日時：6月11日(火) 17:00-19:00

場所：東京医科歯科大学 医歯学研究支援センター(8号館南)・2階セミナー室

主催：文部科学省科研費新学術領域研究「ナノメディシン分子科学」

【セミナープログラム】

座長：由井伸彦（東京医科歯科大学・教授）、樋口秀男（東京大学・教授）

17:00-17:15 高精度イメージングの意義

樋口秀男（東京大学・理学系研究科・教授）

17:15-17:25 超分子バイオマテリアルによる生体分子の細胞内送達とイメージング

田村篤志（東京医科歯科大学・有機材料学分野・助教）

17:25-17:35 蛍光物質ライブラリーおよびその構築法を基にした蛍光センサー開発

平野智也（東京医科歯科大学・薬化学分野・准教授）

17:35-17:45 CARSによる小分子生理活性物質（薬剤）局在の可視化の試み

齊藤健太（東京医科歯科大学・神経機能形態学分野・助教）

17:45-18:00 がん細胞・組織の *in vivo* 高精度分子イメージング法の開発

権田幸祐（東北大学・医学系研究科・教授）

18:00-18:15 高精度分子イメージングを用いた気管繊毛の運動と構造のナノ解析

上野裕則（愛知教育大学・分子機能・生命科学専攻・講師）

18:15-18:30 高精度分子イメージングによる心筋収縮機序解析：心筋ナノ生理学の創成

福田紀男（東京慈恵会医科大学・医学部・准教授）

18:30-18:35 ナノメディシン分子科学の可能性

石原一彦（東京大学・工学系研究科・教授）

18:35-19:00 イメージング装置を構築する機器の紹介(オリンパス、アンドール)

【機器展示・実演】 6月12日(水)9:30 - 14日(金)17:00

医歯学研究支援センター(8号館南)・2階小セミナー室

世話人：東京医科歯科大学・生体材料工学研究所

田村(内線 97-8026)